

研究業績

No. 1/1

【複数頁になる場合は頁数を記入してください】

9999 年 99 月 99 日 現在

氏名 田中 正治

印

研究業績一覧 (著者・題名・掲載誌名等・発行または発表箇所・発行年月を書いてください)

【分類・順序は下記の例に準じてください】

論文 (査読付き)

- 1) 田中正治, 伝統的民家における温熱環境に関する研究, 『〇〇建築』第136号, pp. 119-129, 2011. 3
- 2) 田中正治・永井祐, 民家の工夫された温熱環境に関する研究, 〇〇論文集 Vol. 16 No. 2, pp. 119-129, 2009. 11

国際会議・シンポジウム (査読付き)

- 1) Masaharu TANAKA, Tsutomu NAKAI, THE PLANE FORMS OF JAPANESE HOUSES, Proceedings of The 25th International Conference on Geometry, pp. 221-225, 2008. 9

論文

- 1) 田中正治・永井祐, 民家における伝統的材料の温熱特性, 『日本〇〇学会誌』第123号, pp. 13-19, 2006. 3
- 2) 田中正治・中井勉, 東京足立における長屋の居住環境について, 『〇〇誌』第78号, pp. 56-59, 2006. 3

国際会議・シンポジウム

- 1) Masaharu TANAKA, THE FORMS OF JAPANESE OLD HOUSES, Proceedings of The 10th International Conference on Building Engineering, pp. 21-25, 2007. 9

学会発表

- 1) 田中正治, 民家の温熱耐性と現代住宅への応用, 〇〇学会第60回学術講演会, pp. 831-832, 2006. 3

著書

- 1) 田中正治, グローバル時代における日本家屋の未来像, 法政出版社, 2005. ISBNxxx-x-xxxx-xxx-x

受賞学術賞

- 1) 日本〇〇学会優秀研究発表賞 (2009. 4)

講演

- 1) 〇〇シンポジウム「建築についてのトークセッション」, 〇〇の会主催, 〇〇会館, 2005. 2. 2